



子どもの被害の測定と 防犯活動の実証的基盤の確立



警察による犯罪の認知件数は
氷山の一角だといわれています。
届け出のされていないものでも、
子どもが「ヒヤリ」としたり
「ハッ」としたりする危険なできごとは
たくさんあります。



子どもの被害を測定し、効果的で持続可能な子どもの被害防止の方法を確立することが目的です。

犯罪が起こりやすい条件



調査で得られた情報を

GIS で分析



★GIS とは、犯罪の起きた場所や
その特徴などをコンピュータで
分析できるシステムです。



その結果をもとに、ワークショップなどを行
い、活動を見直し、改善していく取り組みも
行っています。

科学的根拠に基づく
「子どもの被害防止」
に向けた
ツールパッケージの
作成を目指しています。

